

パレスチナ緊急支援募金 2023

募金期間：2024年2月29日



2023年10月7日以降、イスラエルとパレスチナではすでに何千人もの罪のない市民の命が奪われています。イスラエルとパレスチナには3つのYMCAがあり、以前から紛争下にあるこの地域の平和を願い活動をしてきましたが、今回の武力衝突でYMCAの関係者にも犠牲が出ています。世界YMCAの呼びかけで10月19日に緊急オンラインミーティングが行われました。そこではパレスチナで活動しているガザYMCA、東エルサレムYMCA、エルサレム・インターナショナルYMCAの3YMCAより現地の状況の報告と、東エルサレムYMCAからは緊急支援の呼びかけがあり、そして10月24日には世界YMCA総主事カルロス・サンヴィー氏より緊急支援アピールが発信されました。

広島YMCAではこれらの呼びかけに対し、パレスチナ緊急支援募金を行います。

「私たちに戦争を止める力はない。しかし平和を祈ることはできる。私たちのために、そしてすべての国のために祈ってください。暴力では何も解決せず、むしろエスカレートさせるばかりで、和解決を困難にしていく。交渉のステージに戻る事が唯一の解決策です。」と現地YMCAの代表は語っています。パレスチナの地に1日も早い平和が訪れること、多くの人びとのいのちが守られることを祈り、みなさまのご協力をお願い申し上げます。

・世界YMCAカルロス総主事メッセージ

<https://www.hymca.jp/information/2023-11-01.html>



◆パレスチナ緊急支援募金を国際協力募金の一環として展開いたします。

募金用途：パレスチナ自治区内で行われている YMCA の活動への支援

募金方法：広島 YMCA の窓口へお持ちいただくか、振り込みでお願いいたします。

1. 一口募金

一口募金用の封筒に入れて、YMCA 窓口にお持ちください。

(一口 1,000 円以上 何口でも結構です。)

2. 振込

銀行：もみじ銀行 広島中央支店 普通 1029422

名義：公益財団法人 広島 YMCA 国際協力募金

ザイ) ヒロシマワイエムシーエイ コクサイキョウリョクボキン

※もしくは同封のゆうちょ銀行振込用紙をご活用ください。

◆イスラエルとパレスチナにある3つのYMCAについて

●ガザYMCA

2007年から封鎖が続き「天井のない監獄」と言われてきたガザでYMCAは、常に命の危機に脅かされ、移動の自由が全く与えられていないガザの子どもや若者たちに、グループカウンセリングや絵画、演劇、読み聞かせ、音楽やスポーツを通じたレクリエーション活動を提供しています。



●東エルサレムYMCA

エルサレム内のパレスチナ自治区域にあるYMCAです。紛争や不当な逮捕などによって心身に傷を負った青年たちに、カウンセリングやリハビリテーションプログラムを提供しています。

職業訓練学校の運営、女性のための収入向上プログラム、エルサレムとヨルダン川西岸の子ども達の交流プログラム、紛争で失われたオリーブ畑の植樹プログラムに取り組んでいます。オリーブ植樹プログラムには、武力によらない平和への取り組みとして日本のYMCAでは「オリーブの木キャンペーン」を展開、これまでに1,000本を超えるオリーブの苗木を送っています。



●エルサレム・インターナショナルYMCA

エルサレムの中のイスラエル側にあるYMCAとしてイスラエル人とパレスチナ人の対話の場を設け、双方の憎しみの連鎖を断ち切ろうと活動しています。2014年夏には、エルサレムに住むイスラエル人とパレスチナ人の高校生たちによるYMCA・エルサレム・ユース・コーラスが、日本の音楽関係者の招待により、東京と京都でコンサートを行いました。



2011年3月の東日本大震災の後には、ガザYMCAの子どもたちが日本のYMCAに絵が届き、たくさんの励ましをいただきました。

今度は、私たちが支援の手を差しのべる時です。